

決めるカプログラムについて

概要

チームで考え、決定していく力、話し合いの中から課題となることを探り解決していく力「決める力」を育むためのプログラムです。

狙い：自分の意見を通したり、チームの意見をまとめたり、課題となることを探り、解決する方法を学びます。

対象教科：総合の時間

活用方法：キャリア教育、職場体験の事前・事後研修

対象
小学校高学年～
中学生

監修
先生、指導者

所要時間
45分～90分

プログラムの流れ

1. 4人1組程度のグループを作る。（5～6人でも可能）
2. 「墜落」プログラムスタート。自分で回答を考える。
3. グループで回答を考える。
4. 答えを発表し、個人の点数と、チームの点数を競う。
5. 決める力についてまとめる。（ここまで45分程度）
6. 「沈没」プログラムスタート。
7. 墜落プログラムと同様の流れで行う。

プログラム資料

決めるカプログラム 「墜落（ついらく）、そして・・・」

プロローグ

10月5日
あなたは、飛行機に乗っていた。場所はカナダ上空。目的地はケベック州シェファールビル。
あともう少しで到着する予定だ。

午後2時半、突然の振動と共に飛行機は急降下を始めた。どんどん地表が迫ってくる。
ものすごい振動とともに、飛行機は墜落した……

墜落した場所は、なだらかな丘が広がる草原の中の「湖」。
水面に墜落したため、何とか命は助かったようだ……。特にケガもしていない。奇跡的だ。

今あなたは、他の乗客と一緒に、救命ボートに乗り込み、ぼう然と漂っている。
どうやら、パイロットは死亡したようだ……。
さっきまで、乗っていた飛行機は、今まさに沈もうとしている。

「生き残るためには飛行機が沈んでしまう前に、中にある「道具」を取り出さなくてはならない！
飛行機が沈んでしまうまでには、もうあまり時間が残されていないようだ！
一刻も早く、「道具」を取り出す必要がある！ただ、全部を取り出す時間は無い……
何の「道具」から取り出すのか、優先順位を付ける必要がある。

……さあ、時間はどんどん過ぎていく